

大船渡林野火災復興支援

第2回 支援団体間ネットワーク会議（仮称） 議事メモ ※要約版

作成：INDS

日時：2025年4月14日（月）17:30-19:15

場所：おおふなぼーと2階 多目的室

主催：いわてNPO災害支援ネットワーク（INDS）

協力：大船渡市社会福祉協議会（大船渡社協）、おおふなと市民活動センター（CAVO）、
大船渡青年会議所（大船渡JC）

参加人数：27人（16団体）

1. 趣旨説明

- 各団体の活動、見通しを共有し、今後の支援連携を深める機会としてほしい。

2. 前回会議（3/21 振り返り）

<今後の課題>

- ①自粛ムード：4年に1度の地域行事を自粛など、経済活動や地域内コミュニティにも影響が及ぶ可能性有。
- ②炊き出し：事前に数を把握しても、食べない人や仕事で不在等で必要数と提供数にズレが出る。
- ③制度情報の伝え方：行政説明会の情報が住民に届いていない。漁や仕事が忙しかったり、そもそも自分が該当かすらわからない人もいる。公的支援や制度情報が分かりやすく整理されているものが欲しいなどの声も聞く。
- ④商業の再生：一時は飲食店業界も自粛していたり、住民も外食を控えるなど市内の経済活が落ち込んでいる。
- ⑤外へのPRの仕方：観光客が激減。災害のことは気にせず来て欲しいことが伝わると良い。
- ⑥一次産業の再生：綾里地区には311と今回の山火事と二重被害の方もいる。（ワカメ漁師や玉ねぎ農家等）

3. 現状と課題について（テーマ別に整理）

>生業について

（県内・大船渡市内団体、機関）

- 住宅だけでなく、生業（わかめ漁・玉ねぎ農家等）や観光事業も打撃。一次・二次産業に深刻な影響あり。

（県外団体）

- 赤崎外口の玉ねぎ農家より、被害に遭った家の再建よりも6月～の集荷時期に向けて倉庫ニーズ（7件）あり。
⇒6月の収穫に間に合うように、NPOより倉庫の代替としてテント配付を予定。

>避難所について

（県内・大船渡市内団体、機関）

- 避難所閉鎖に伴い、飲食店組合の炊き出し活動も終了する見込み。

>仮設住宅について

（県外団体）

- 5月GW明けに仮設住宅完成予定。県と分担しながら、みなし含めた仮設住宅へ家電支援を調整中。
- 既に家電を購入された方へは12品目から4～5点選択できるようなパッケージで支援調整中。
- 布団乾燥できるようトラック荷台をDIY。仮設への移転時など、寝床内環境の改善につなげたい。
- 今後、引っ越し支援の必要性有り。ハイエース1台+人員の支援を検討中。
⇒今回の災害で外部支援者は地元主体の力をサポートしていく視点が必要では。⇒社協と後ほど相談する。



>ボランティアについて

(県内・大船渡市内団体、機関)

- ・4/1～三鉄協力の元、高校生ボランティアの盛一綾里駅間の運賃を支援。
- ・災害VCを通じたボランティアは、気仙エリア～釜石地域のボランティアに作業をお願いしている。
- ・個人ボランティア登録2,000人強。人数が多く入れる作業を見つけないが、林野の対応方針、廃棄物処分などについて不確定であるため、今すぐ、人数必要な作業が出ていない。

(県外団体)

- ・災害VCで対応困難な、燃えた庭木の撤去、一部損壊の小屋の解体などを技術系NPOで対応。
- ・311等で培った大船渡地域の見守りノウハウなど、地元主体をサポートしたい。

>イベントについて

(県内・大船渡市内団体、機関)

- ・大学生等から足湯イベント、モノ作りイベントの申し出有り。状況見ながらマッチングしていく。
- ・5/24～25 おおふなぼ一とにて町を盛り上げるイベントを検討中
- ・5月以降は巡回型の傾聴活動を予定。綾里・赤崎小学校にて本の貸出し。移動図書館&お茶会も開催予定。
- ・大船渡元気アップキャンペーン実施予定(4/24～5/11)。「大船渡さんぽ」アプリで1,000ポイント付与。
- ・5月17日～ 古本販売イベント開催予定@アバッセ陸前高田。寄付先は大船渡市。

(県外団体)

- ・大手チェーン店企業より炊き出し申し出あり。地元飲食店、企業にダメージを与えないようどう繋ぐか。
⇒避難所外の被災者もいる。場所を限定しない方が良いのでは。自粛傾向で客が減少している飲食店多い。

>相談対応について

(県内・大船渡市内団体、機関)

- ・大船渡よりそい・みらいネットでは毎週金曜日相談会を実施。今後支援金受け取りにあたり世帯分離をしていなかった、被害に遭った土地の買い取り、林業・漁業関係者(仲買・市場)からの相談増加。
- ・4/19 災害支援制度説明会・相談会実施(無料)。吉江弁護士が対応。
- ・第1希望・第2希望など、住居被害に遭った方の居住先が見えてきた後に様々な相談増の見込み。

>被災地・被災者の状況について

(県内・大船渡市内団体、機関)

- ・一部の地域では支援情報がいまだ十分に行き渡らず、支援が届いていない世帯あり。個別訪問で対応。
- ・今後の雨が心配。今にも山が崩れそうなカ所も見られる。

(県外団体)

- ・自分が被災者という認識がない方、火災保険未加入者等へ相談会開催等、今後もケアが必要である。

>今後の会議の進め方について

- ・今後、食中毒の懸念等、細かい分科会が必要になるのではないかと。

4. 次回会議について

【第3回】令和7年4月30日(水) 17:30～ @キャッセン大船渡

